

しゃぼん玉

No.448
2022 ねん
6がつごう

にしのみやしりつとしょかん



き 気になる！お天気のこと



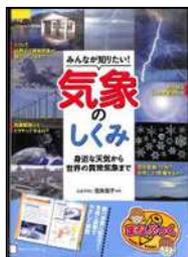
6月ごろになると近畿地方では雨やくもりの日が多くなり、梅雨入りするよ。今年の梅雨入りはいつになるかな？

よほう は
天気予報の「晴れ」って
どうやって決まるの？

『みんなが知りたい！気象のしくみ』

菅井貴子／著

メイツユニバーサルコンテンツ 45



くも りょう そらぜんたい
雲の量が空全体の20～80%
くらいだったら「晴れ」。
雲の量が天気を決める手がかり
なんだね。

きょう
今日は雨が
ふるのかな？

『天気を知って備える防災雲図鑑』

荒木健太郎／著 津田紗矢佳／著 文溪堂 45

雲をみて天気を予想する
ことができるよ。たとえば、
飛行機雲が空に10分以上
残っていたら、雨の前ぶれ。



べつめい みなづき 6月の別名「水無月」

『なんて読む？カンタン漢字や
知ってる言葉フシギ読み漢字』

集英社 81

雨の日が多いのにどうして
「水の無い月」って書くの？



『和菓子の絵本』

平野恵理子／作

あすなる書房 59

「水無月」という
名前の和菓子もあるよ。



ほかにもあるよ 天気の本

『日がさ雨がさくもりがさ』佐藤まどか／作 ひがしちから／絵 フレーベル館 931サト

『あめのひに』チェ・ソンオク／作 キム・ヒョウン／絵 星あキラ、キム・ヨンジョン／訳 ブロンズ新社 E4キム



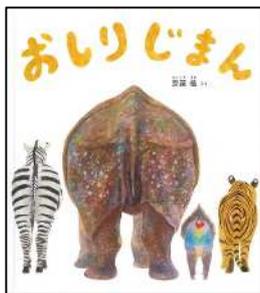
あたらしい本のコーナー



『おしりじまん』

齋藤槇／さく 福音館書店 E3サイ

おしり、おしり、いろいろなおしり。まんまる、しましま、ふわふわ、かちかち。みんなみんなじまんのおしり。

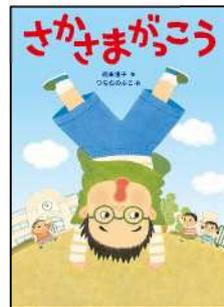


『さかさまがっこう』

荻田澄子／作 つちだのぶこ／絵 文溪堂

931カン

わすれものをしてしまった
ただいくん。怒られたくなくて「さかさまになあれ」となえて、さかだちをする
と…。



『和ろうそくは、つなぐ』

大西暢夫／著 アリス館 57

職人が1本1本手作りする和ろうそく。ハゼの実から作る「ろう」をはじめ、その材料は捨てるものがひとつもない。



江戸時代に作られた和ろうそくは、西宮市の伝統的工芸品のひとつ。兵庫県の中で、今は西宮市の会社だけが作っているんだって。伝統を受け継ぐって、大切だね。

6月の本の特集

期間：6月3日（金）～7月6日（水）

中央

「しりたい！あいたい！なれるかな？～プリンセス&プリンスのおはなし」

世界中のお姫さま、王子さまの本とCDを紹介！

鳴尾

「あしたのてんきはなにかな？」 空を見上げるのが楽しくなりそう！

北口

「昔のあそび」 コマやけん玉など、昔から伝わるあそびがいっぱい！



おはなし会の開催については、各図書館にお問い合わせください



- 【中央図書館】0798-33-0189
- 【北部図書館】0797-61-1706
- 【鳴尾図書館】0798-45-5003
- 【北口図書館】0798-69-3151
- 【山口分室】078-904-3961



いろいろな情報がのっているよ！

西宮市立図書館ホームページ
URL : <https://tosho.nishi.or.jp/>

